

堂谷津の里 自然だより

2019年 5月



新緑の5月、シュレーゲルアオガエルの声が谷津に響き渡ります。雨が少なかった今年、水管理に苦勞しながら、田植えが始まりました。雑木林の木漏れ日に咲く花、花を訪れるチョウやハチ、動植物でにぎわう堂谷津の里。心地よい風を感じながらの里山歩きは最高！リフレッシュに最適です。



キンラン



ササバギンラン

木漏れ日の
雑木林の
中で



アマドコロ



ミヤマナルコ



ナルコユリ



ホウチャクソウ



ワニグチソウ



チゴユリ

明るい林の
縁や草原
で



ウマノアシガタ



ミツバツチグリ



コメツブツメクサ



オオジシバリ



ケキツネノボタン



シオヤトンボ



ヤブキリ



アカボシゴマダラ



シュレーゲルアオガエル

生きたまのりかむらじり山

<季節メモ>

風に揺れる「クサナギオゴケ」

雑木林の中でひっそり咲くクサナギオゴケ。地味な色合いの星形の花がかわいい。名前の由来は諸説。自生地が限定されていることもこの花の特徴。県内では北総地域でよく見られるという。

千葉県では保護生物となっている貴重な植物である。

写真・編集：晝間

